

雷注意報への対応について

活動度	雷の状況		屋外において 想定される対応	屋内や工場などで 想定される対応
4	激しい雷	落雷が多数発生している。	●屋外にいる人は落雷の危険があるため、建物や車の中へ移動するなど、安全確保に努める。 ●屋内にいる人は外出を控える。	●パソコンなど家電製品の電源を切り、コンセントを抜く。 ●工場の生産ラインなどリスクの大きい場所では、作業の中止や自家発電への切替などの対応をとる。
3	やや激しい雷	落雷がある。		
2	雷あり	電光が見えたり雷鳴が聞こえる。落雷の可能性が高くなっている。		
1	雷可能性あり	現在、雷は発生していないが、今後落雷の可能性はある。	今後の雷ナウキャストや空の状況に注意する。	

※ 活動度1～4になっていない地域でも、積乱雲が急速に発達して落雷する場合がある。

<雷注意報(活動度1)が発令された場合の園での対応>

○毎朝 統括または園庭掃除担当者が気象庁警報・注意報ページを確認。必要に応じて美園保育室へ連絡。

https://www.jma.go.jp/bosai/warning/#area_type=class20s&area_code=1110000&lang=ja

○注意報が出ている場合は対象時間を確認し、対象時間中は遠くへの散歩は中止(飯塚神社、和土住宅公園など)。速やかに避難が可能な場所での外遊びは可能(園庭など)。遠足については、すぐに屋内への避難が難しい場合は実施の有無を慎重に検討。

○雷光や雷鳴が確認できた場合には、すぐに屋内へ避難。